

第42週の発生動向(2006/10/16~2006/10/22)

1. 水痘については、東地方保健所管内で第40週から**警報**が継続しています。
2. 流行性耳下腺炎については、東地方保健所(第40週~)において**警報**が、上十三保健所管内(第40週~)では**注意報**が継続しています。また、むつ保健所管内では新たに**注意報**が出されました。

第42週五類感染症定点把握

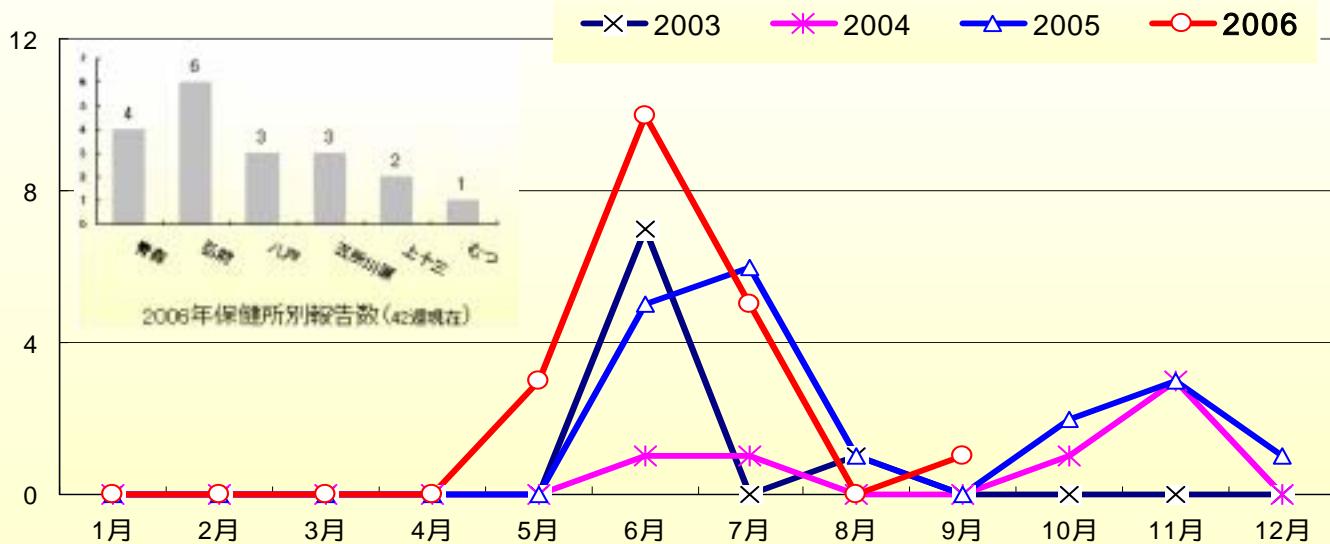
疾患番号・疾患名	東地方		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森市		青森県計		増減数 (前週からの増減)
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	
(72) インフルエンザ																	0
(60) 咽頭結膜熱					1	0.11					1	0.25			2	0.05	-6
(61) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			7	0.78	2	0.22	1	0.20	8	1.33	6	1.50	7	0.88	31	0.74	5
(62) 感染性胃腸炎	2	2.00	7	0.78	5	0.56	3	0.60	2	0.33	22	5.50	5	0.63	46	1.10	-11
(63) 水痘	13	13.00	14	1.56	7	0.78			7	1.17	1	0.25	5	0.63	47	1.12	7
(64) 手足口病			1	0.11	9	1.00					5	1.25	4	0.50	19	0.45	-12
(65) 伝染性紅斑									4	0.67			2	0.25	6	0.14	-2
(66) 突発性発しん			4	0.44	7	0.78	1	0.20	11	1.83	4	1.00	1	0.13	28	0.67	4
(67) 百日咳																	0
(68) 風しん											1	0.25			1	0.02	1
(69) ヘルパンギーナ			2	0.22	1	0.11			1	0.17			5	0.63	9	0.21	4
(70) 麻しん(成人を除く)			1	0.11											1	0.02	1
(71) 流行性耳下腺炎	5	5.00	21	2.33	10	1.11	3	0.60	24	4.00	21	5.25	13	1.63	97	2.31	25
(73) 急性出血性結膜炎																	0
(74) 流行性角結膜炎			1	0.33	1	0.50	2	2.00					1	0.50	5	0.45	1
(59) RSウイルス感染症																	-2
(82) マイコプラズマ肺炎					4	4.00					3	3.00			7	1.17	-1

保健所名	定点数				
	インフルエンザ (小児科+小児科)	小児科	内科	眼科	基幹
東地方	2	1	1	0	0
弘前	15	9	6	3	1
八戸	14	9	5	2	1
五所川原	7	5	2	1	1
上十三	9	6	3	2	1
むつ	6	4	2	1	1
青森市	12	8	4	2	1
合計	65	42	23	11	6

は警報
  は注意報
 「空欄」: 患者発生数0

感染症の窓

つつが虫病



過去4年間における月別報告数推移(青森県)

本疾患は、リケッチアである *Orientia tsutsugamushi* を保有するダニに刺されることにより発症します。2006年は、例年を大きく上回る報告数で推移しており、保健所管内別では、弘前保健所管内が最も多い報告数となっています。発生時期は春~初夏及び**晩秋~冬**であることから、山林での農作業やきのこ採りに出かける方は、これからも注意が必要です。発症までの日数は、約10日間です。山林や河川地域付近に出かけた後、**ダニの刺し口と発熱や発疹**が見られた方は、発見が遅れると重症化することがあるので、**速やかに医療機関を受診**してください。

関連ページ: 保健衛生課 “つつが虫病に注意しましょう” <http://www5.pref.aomori.jp/hoken/8382/cpub.html>